

イカ類漁海況情報収集・提供事業

高橋 進吾

目 的

主にスルメイカの漁況、分布・回遊等の調査をもとにした漁海況情報について、関係漁業者等に情報提供を行い、効率的な操業をサポートし漁業経営の向上に資する。

材料と方法

1 漁獲動向調査

日本海主要港（小泊・下前・鱒ヶ沢・深浦漁協）、津軽海峡主要港（大畑町漁協）、太平洋主要港（白糠漁協、八戸港）における月別漁獲量を調査した。

2 イカ釣り漁場調査

試験船「開運丸」を用いて、次の調査項目について日本海でのスルメイカ北上期の調査を行った。第1次調査は平成22年4月17～23日、第2次調査は平成22年5月10～21日に行った。

(1) 海洋観測

各調査点において、CTDを用いて水温・塩分を測定した。また、海上気象観測等を行った。

(2) 漁獲試験（イカ釣り）

所定の調査点において、自動イカ釣り機による釣獲試験（2連式13台による1晩または3時間の操業）を行った。漁獲されたいか類は、種類別に漁獲尾数および外套背長を調べた。

(3) 生物測定

多獲されたスルメイカについて無作為に抽出、冷凍保存し帰港後当研究所にて精密測定を行った。

3 中型いか釣り標本船調査

八戸港および大畑港所属の中型いか釣り船15隻に標本船調査を依頼し、得られた操業場所や漁獲状況等のデータをもとに、スルメイカの操業状況や漁場形成等を解析した。

結果と考察

1 漁獲動向調査

近海スルメイカ（生鮮）の漁獲量（5月～翌1月）は、日本海886トン（前年比76%）、津軽海峡1,005トン（同76%）、太平洋5,171トン（同72%）、合計7,063トン（同73%）で各海域とも前年より減少した（図1～4）。また、1隻あたりの漁獲量も各海域ともに前年より減少した。

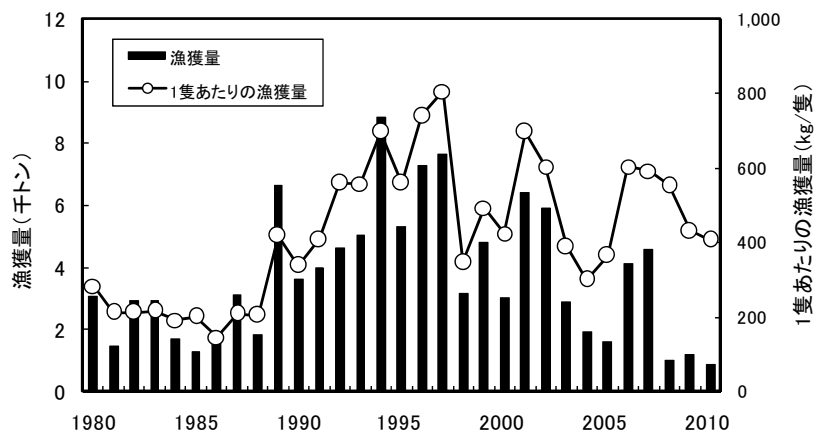


図1 日本海主要4港（小泊・下前・鱒ヶ沢・深浦）のスルメイカ漁獲量および1隻あたりの漁獲量

主に日本海で操業する沖合スルメイカ（凍結）の漁獲量（6月～翌1月）は、13,622トン（前年比73%）で前年より減少した。

2 イカ釣り漁場調査

(1) 第1次調査

第1次調査におけるスルメイカの水平分布（CPUE）を図5に示した。

スルメイカは、隠岐島周辺～能登半島西部海域で漁獲がみられた。4月の水温は平年より低く、スルメイカの北上は遅い傾向にあった。

スルメイカの漁獲尾数は0～2,109尾、CPUE（釣機1台1時間あたりの漁獲尾数）は0～17尾であった。魚体サイズ（外套背長）は10～21cmの範囲にあり、17cmにモードがあった。

(2) 第2次調査

第2次調査におけるスルメイカの水平分布（CPUE）を図6に示した。

スルメイカは、大和堆周辺～佐渡ヶ島周辺海域で漁獲がみられた。5月の水温も平年より低く、スルメイカの北上は遅く、青森県沖合海域での漁獲はみられなかった。

スルメイカの漁獲尾数は0～2,972尾、CPUEは0～35尾であった。魚体サイズ（外套背長）は11～22cmの範囲にあり、17～18cmにモードがあった。

なお、試験操業結果および生物測定結果の詳細については、「平成22年度外洋性イカ（スルメイカ・アカイカ）に関する基礎資料集」で報告している。

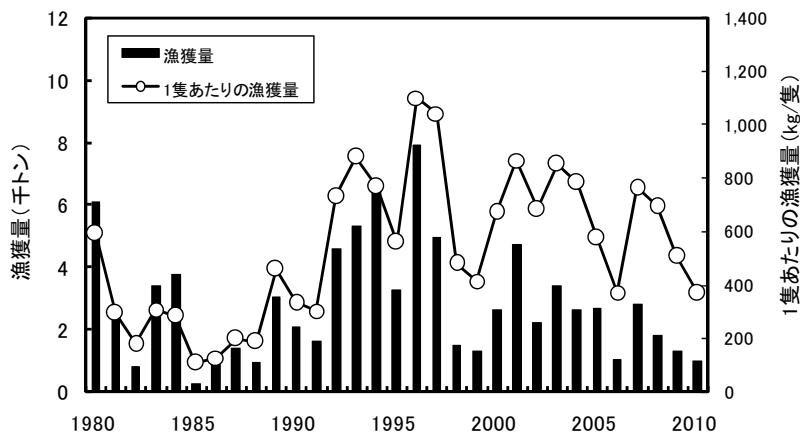


図2 津軽海峡主要港(大畑)のスルメイカ漁獲量および1隻あたりの漁獲量

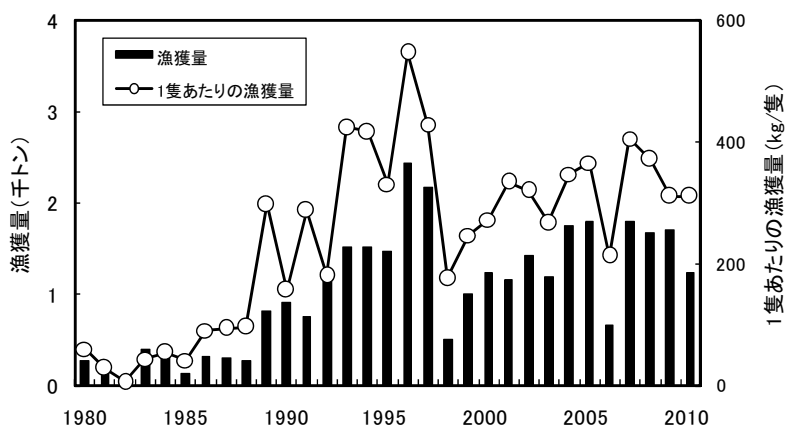


図3 太平洋主要港(白糠)のスルメイカ漁獲量および1隻あたりの漁獲量

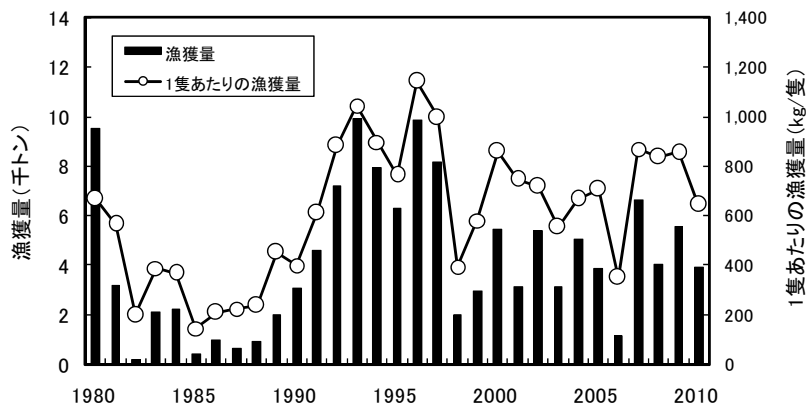


図4 太平洋主要港(八戸)のスルメイカ漁獲量および1隻あたりの漁獲量

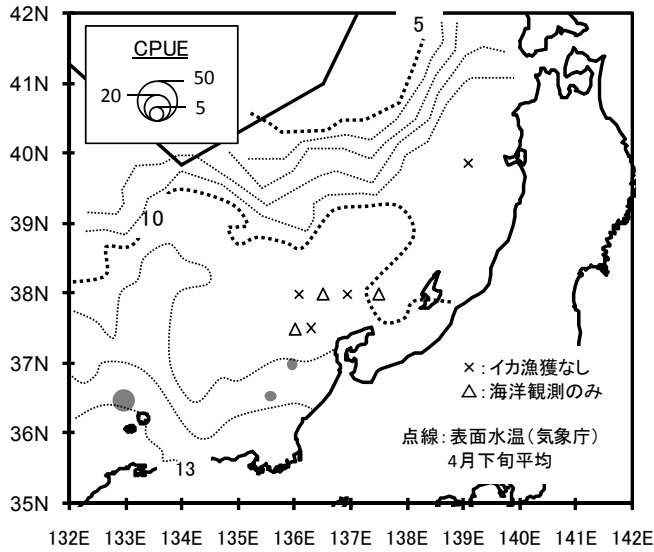


図5 第1次調査におけるスルメイカの
水平分布(CPUE)
* CPUE: 釣機1台1時間あたり
の漁獲尾数

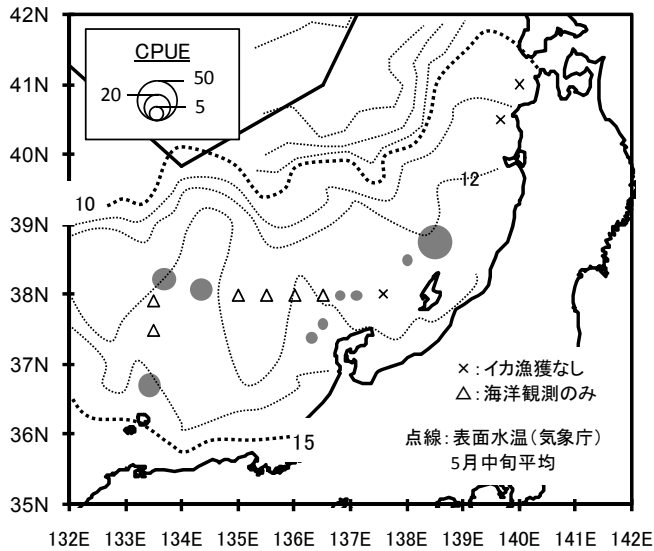


図6 第2次調査におけるスルメイカの
水平分布(CPUE)
* CPUE: 釣機1台1時間あたり
の漁獲尾数

3 中型いか釣標本船調査

中型いか釣船(標本船)によるスルメイカの月別操業状況を図7に示した。

日本海沖合海域でのスルメイカ操業は、概ね8~12月までみられた。北海道沖合の武蔵礁周辺海域から操業が始まり、スルメイカの南下とともに大和礁周辺海域へと移動していった。夏季の高水温による影響で例年に比べ秋季の水温低下が遅れ、スルメイカの南下も1ヶ月程遅れの10月下旬頃からみられ始めた。

なお、中型いか釣船の大部分は、5~7月は北太平洋海域でのアカイカ操業(漁獲対象: 秋生まれ群)、1~3月は太平洋近海・三陸沖でのアカイカ操業(漁獲対象: 冬春生まれ群)であった。

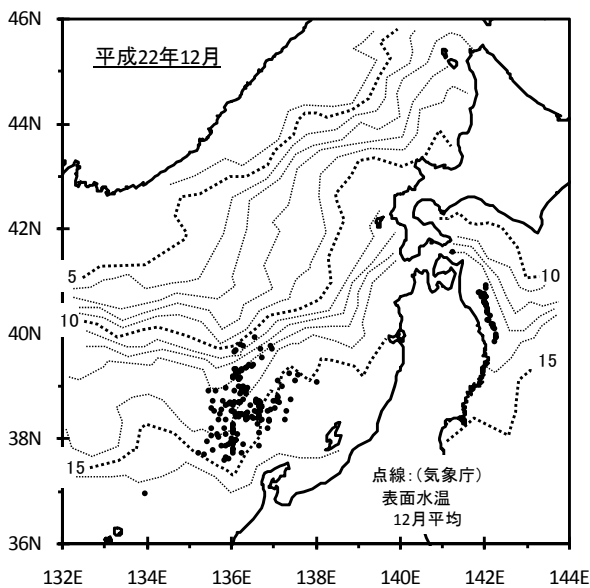
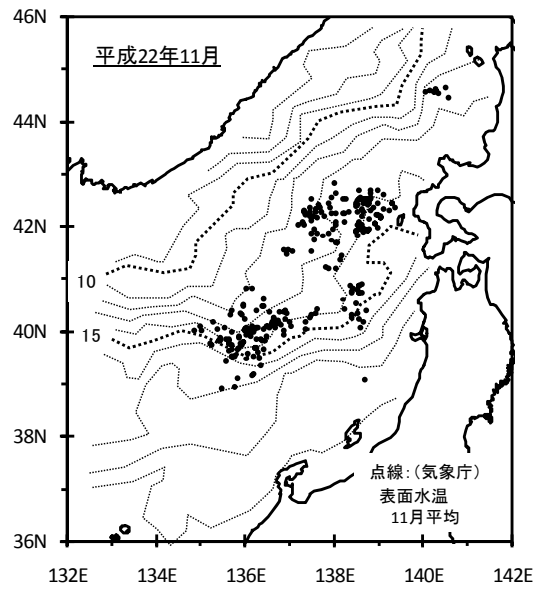
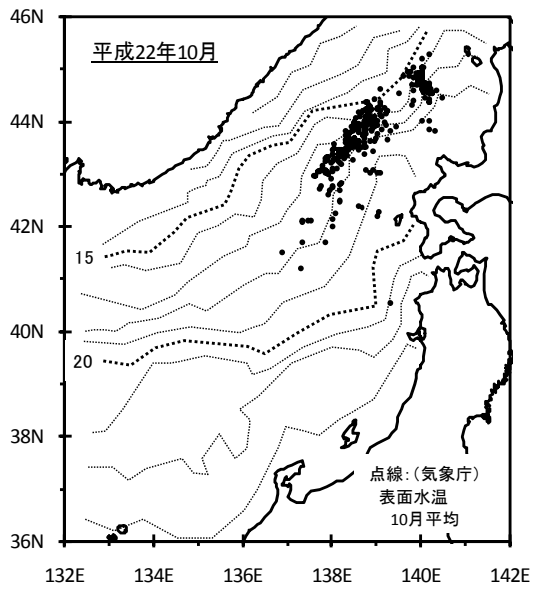
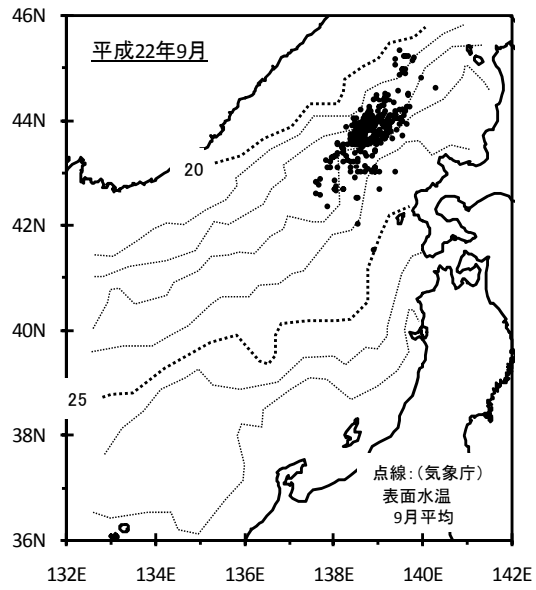
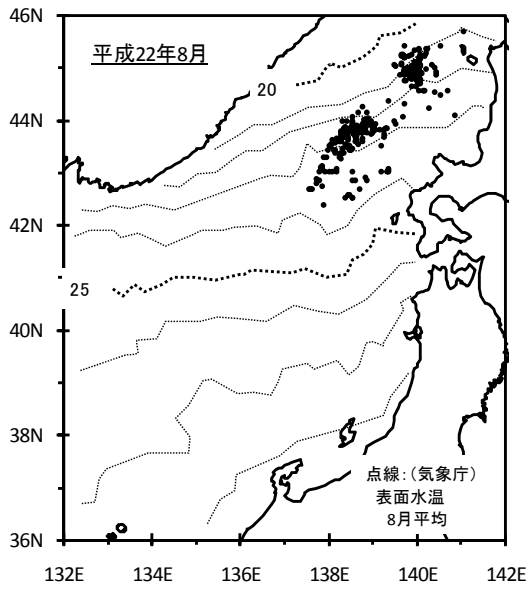


図7 中型いか釣船(標本船)による
スルメイカの月別操業状況
(●); 操業場所